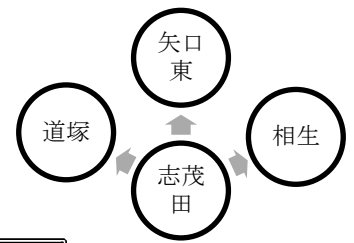




サポートルーム案内



① 志茂田小グループ（志茂田小・相生小・道塚小・矢口東小）サポートルーム

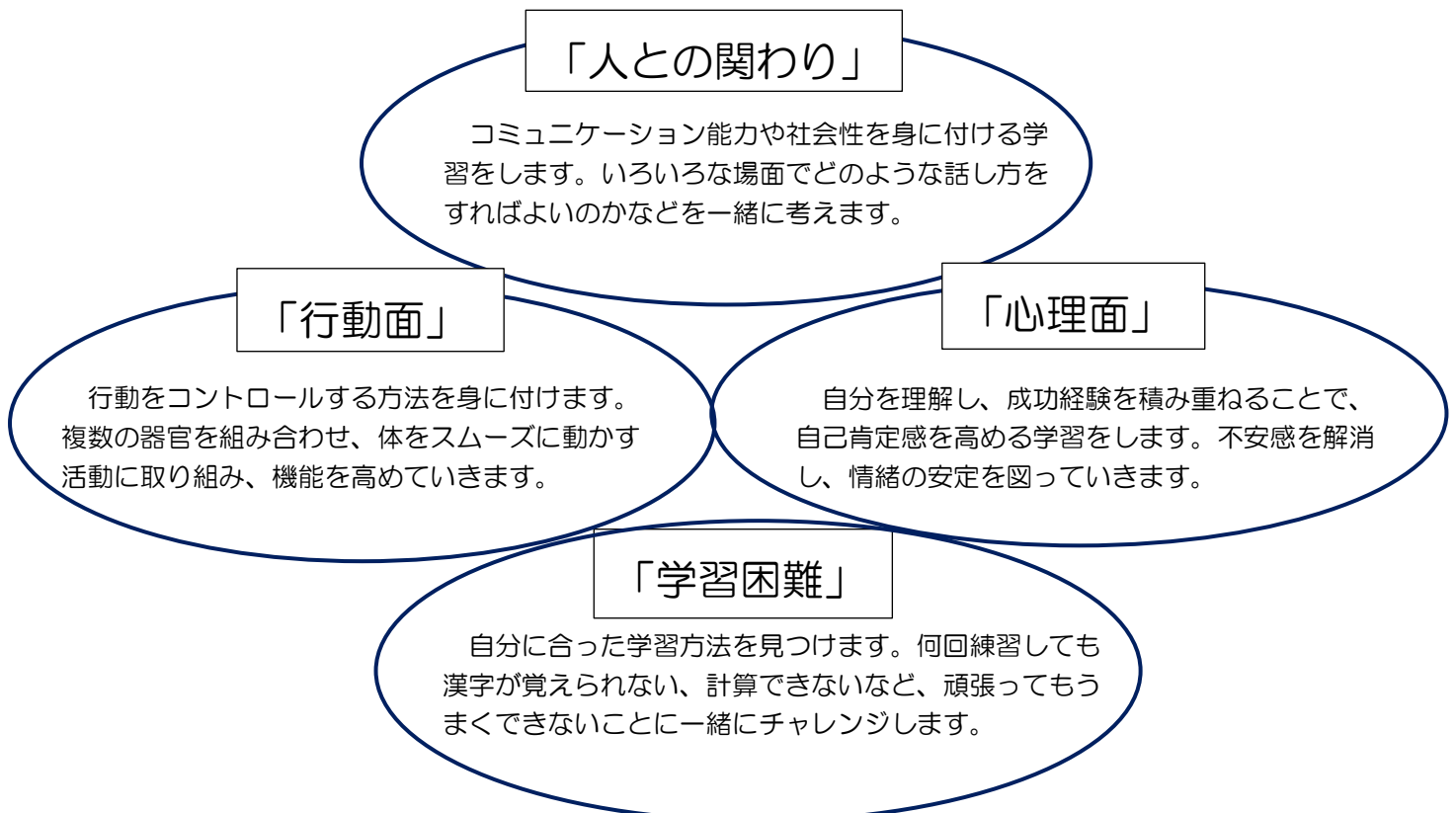
- 志茂田小学校は、巡回指導担当教員が配置される拠点校です。
- 志茂田小学校の巡回指導担当教員が、相生小学校、道塚小学校、矢口東小学校を巡回して指導や支援を行います。

②巡回指導担当教員の役割

- 相談（保護者、児童、担任からの相談に対応します。）
- 参観・共通理解
（児童の課題について、授業の参観を通して具体的に把握し、担任と共通理解を図り、担任へ助言等を行います。）
- 学級内でのサポート（学級内に入り、担任と連携して児童を支援します。）
- サポートルームでの指導

③サポートルームはどんなところ

- 通常の学級に在籍していて、行動面・学習面・人との関わり・心理面などでサポートを必要としている児童が通室しています。
- 学級での生活や学習に自信をもって参加できるように、個々の特性に応じて巡回指導担当教員が、細かく丁寧に指導や支援をしています。



④サポートルームの学習スタイル

- 週に 1、2 回程度決められた時間に指導や支援を受けます。
- 1 対 1 での個別指導を基本に、必要に応じて小集団指導を受けます。

⑤サポートルームの基本

☆☆☆ 安心・楽しい・わかった・できた・またやりたい ☆☆☆

- 信頼関係・・・お互いをよく知る。自分のことを話せる。
- 自己理解・・・得意不得意、自分の困っていることを把握する。
- 自己選択、自己決定・・・自己理解に基づき自らめあてを設定し、自分に合った学び方で取り組む。



一人でじっくりと勉強

「安心」「楽しい」「わかった」
「できた」「またやりたい」

数人のグループで勉強

「話し合う」「協力する」
「励ます」「応援する」



⑥こんな子どもが通っています

○通常の学級での学習のほかに、個別や小集団で学習することによって成長が期待できる子どもたちです。

- ・友達に関心があるが、上手に関われない。
- ・ゲームのルールや約束事を守れない。
- ・友達の気持ちを理解して行動することが難しい。
- ・順番が待てない。
- ・会話を続けることが苦手である。
- ・注意の集中が続かない。
- ・行動の順番や一定の生活パターンにこだわる。
- ・忘れ物や無くし物が多い。
- ・好きなことが限られている。
- ・途中であきらめてしまう。
- ・周りに気を取られやすい。
- ・学習や運動などで部分的な遅れがある。
- ・よく動き回る。座っていてもじっとしていない。
- ・通常の教え方ではなかなか理解できない部分がある。
- ・絶え間なくしゃべる。
- ・家ではよく話をするが、学校などではほとんど話をしない。

⑦利用するには

○担任またはサポートルームにご相談ください。

連絡先 志茂田小学校（03-3732-8325） サポートルーム担当
校内で相談後、大田区就学支援委員会で利用の適否が判断されます。

※学級の授業に概ね参加できているとは言えない状況の児童はサポートルーム対象の児童には含まれません。

※児童の皆さんが抱えているそれぞれの学習上等の困難さに応じて指導目標を設定して指導を行い、学校生活の一年間のサイクルが終了する時点で、必ず振り返りを行なうという趣旨で、指導期間を原則 1 年間と定めています。（東京都教育委員会 特別支援教室の運営ガイドライン ～指導期間の考え方について～より）